

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」 アウトカム評価について

資料4

「概要・目的」

地域の健康課題の分析及びアウトカム評価に向けて、国民健康保険データベース（KDB）システムのデータ分析を行う。（専門機関への委託）

データ分析に基づいた健康課題の把握及び評価を行い、費用対効果を考慮した事業の計画を行うとともに、PDCAサイクルに沿って、適切な事業実施の見直しを行う。

【国保データベース（KDB）】

（毎月千葉県国保連より、被保険者ごとのデータが千葉市に配信される。）

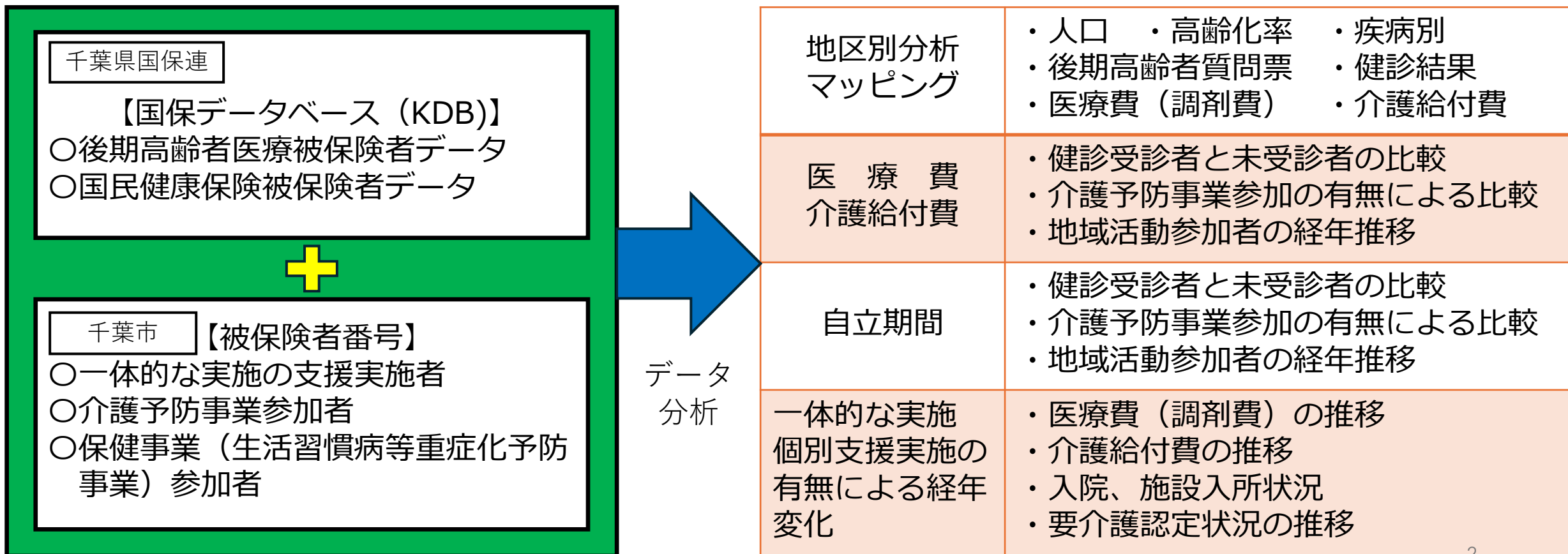
- 医療費（医科・歯科）
- 調剤費
- 健診結果
- 疾病種別
- 服薬種別
- 介護保険要介護度
- 介護給付費
- 介護サービス種別



- データ集計・分析
- 可視化（マッピング・グラフ化）

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」 アウトカム評価について

国保データベース（KDB）のデータ（毎月国保連から千葉市に配信）と千葉市の施策参加者のデータを分析・比較することにより、地区別分析及び事業の効果検証を行う。



「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」 アウトカム評価について

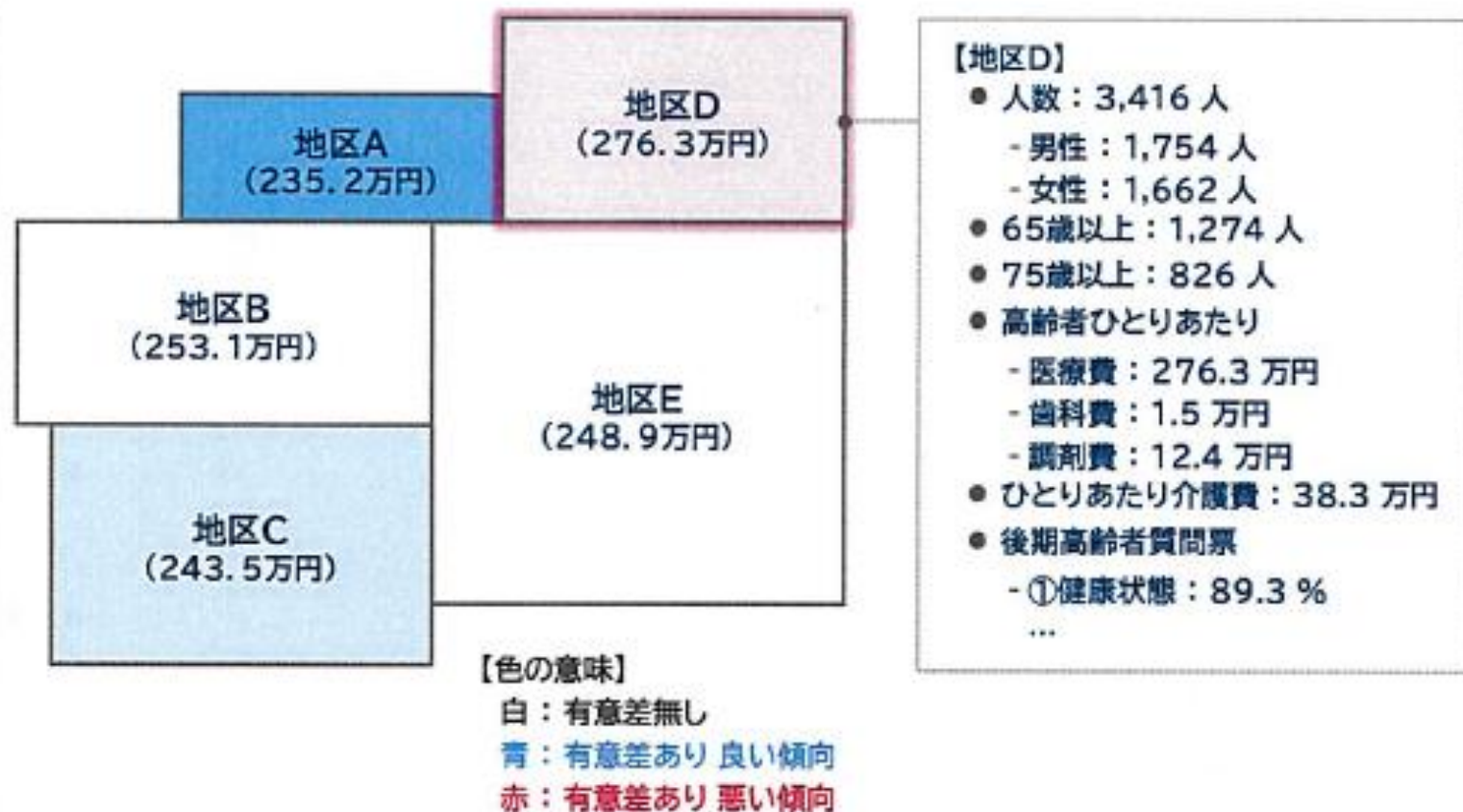
イメージ（地域の健康課題のマッピング）

※ 条件を指定

年度： R6年度 ▼
年代： 75歳以上 ▼
性別： 男性 ▼

表示対象

- 医療費
- 介護費
- 糖尿病
- 慢性腎疾患
- 認知症
- 骨折
- 質問票① 健康状態
- ...

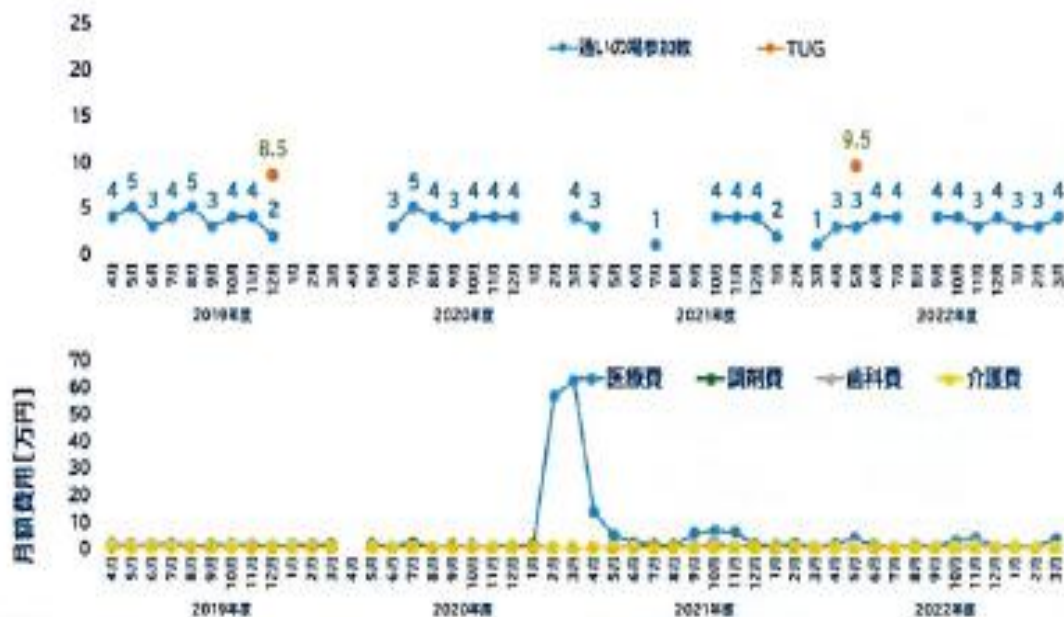


地域ごとの人数、医療費、介護給付費、後期高齢者質問票の回答内容などを可視化
(ポピュレーションアプローチなどで活用可能)

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」 アウトカム評価について

イメージ（ハイリスク対象者など個人ごとの詳細状況把握）

■ 月単位の時系列で過去の疾病や入院歴などを可視化



入院・入所・居宅		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		73歳	74歳	75歳	76歳
既往	骨折				
	脳卒中				
	高血圧				
	糖尿病				
	脳血管				
	腎不全				
現在	心疾患				
	がん				
	認知症				
	認知症				
	認知症				
療養	療養				
	療養				
	療養				
療養	療養				
	療養				
	療養				

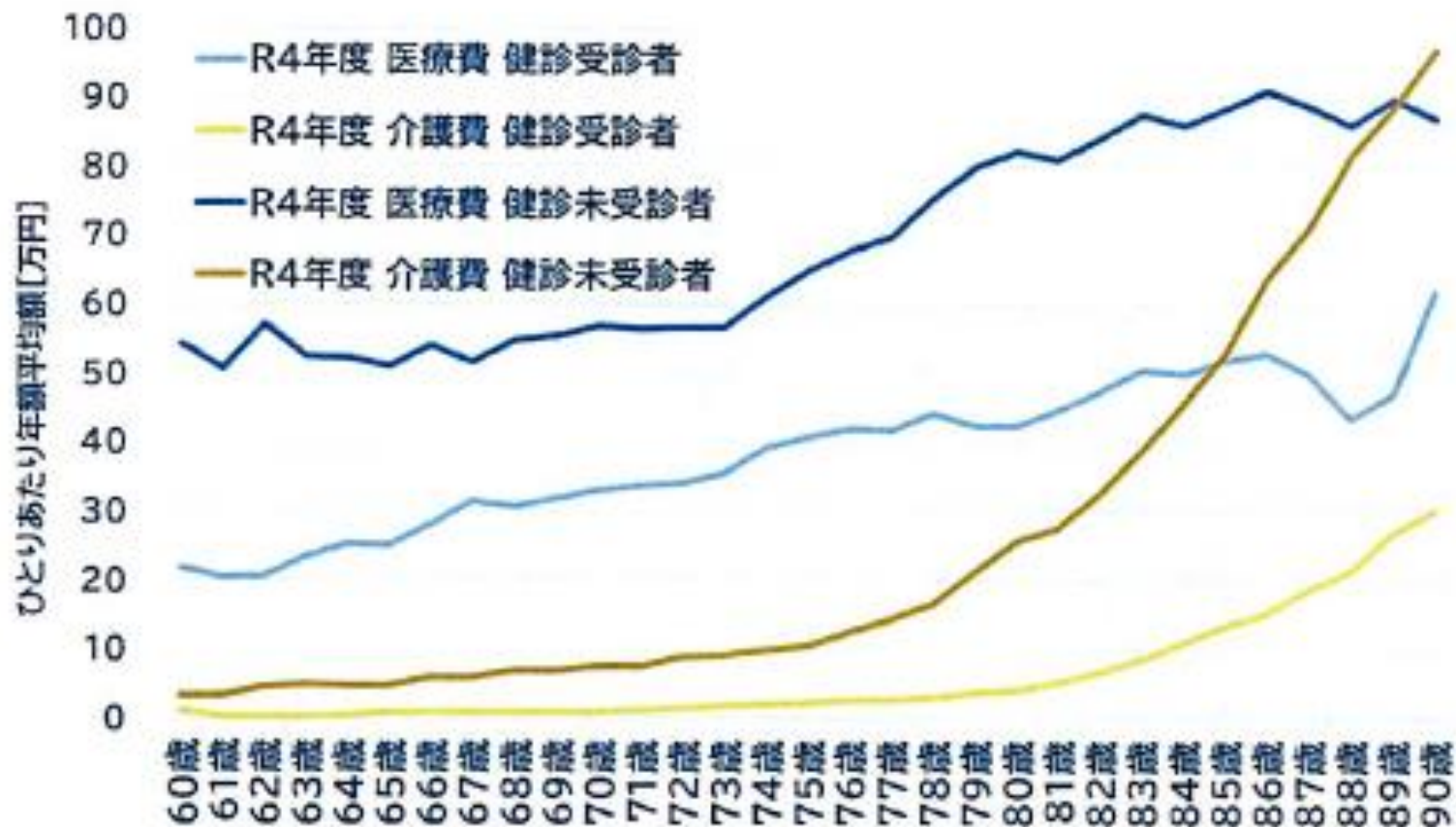
対象者一人ひとりの状況の分析

- ・ 疾病の状況
- ・ 医療費、調剤費、介護給付費などの費用の推移
- ・ 居宅、入院、施設入所などの状況
- ・ 要介護度の推移

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」 アウトカム評価について

イメージ（医療費・介護給付費の中長期アウトカム）

【評価例】健診受診・未受診での医療費・介護費の違い

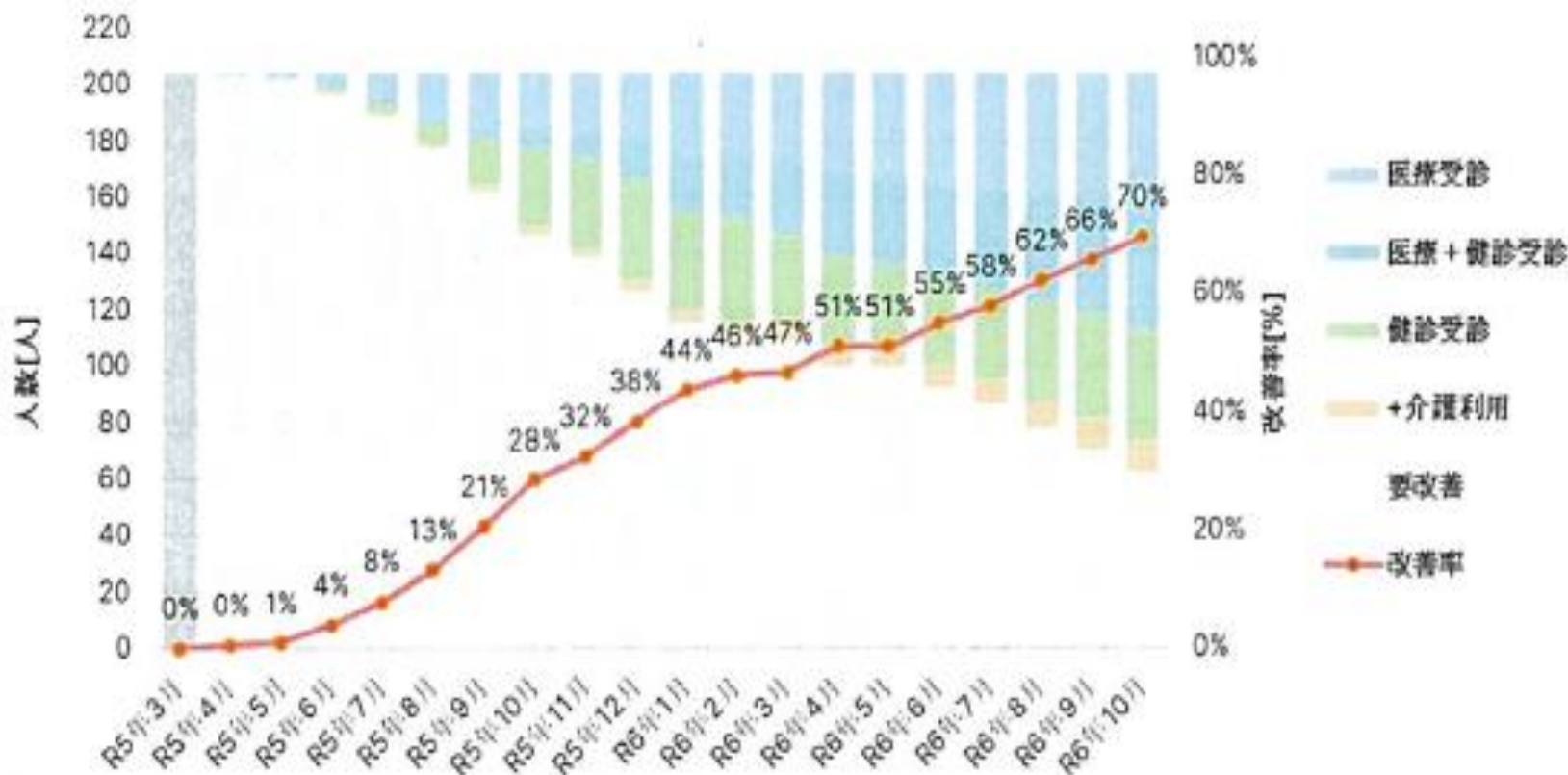


医療費、介護給付費などの中長期
の効果検証

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」 アウトカム評価について

イメージ（支援結果の効果検証）

■ 例) 医療や介護サービス利用に繋げる必要があると確認された健康状態不明者のその後の経過



・ 受診勧奨などを行った方について、その後の医療や健診受診状況についての分析

・ 支援実施者の経年の効果検証